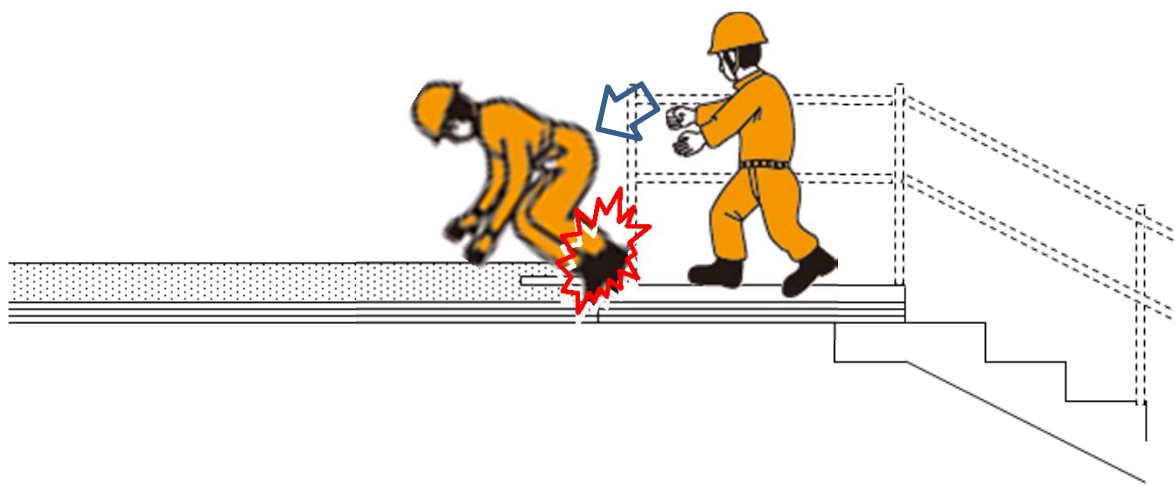


『鉄筋搬入後移動中に鉄板に躓き、転倒打撲』

| | |
|---------|---------------|
| 発 生 年 月 | 平成 年12月 |
| 時 刻 | 9:50頃 |
| 被 災 者 | 鉄筋工(41歳) |
| 傷病名・部位 | 左足下部裂傷 (休業2日) |

- ◎ 発生状況
1. 災害発生当日、被災者他5名は鉄筋の搬入、荷卸し後、鉄筋組立場所(3Fスラブ)へ移動のため昇降階段を昇って3Fに行った。
 2. 被災者は、階段踊り場よりスラブ内に入るときに、片方の足がスラブ型枠兼用鉄板に躓きスラブ内へ転倒した。この際、型枠兼用鉄板の金物に左足脛を打撲し受傷した。

◎ 被災状況



◎ コメント

- ・階段踊り場よりスラブ内へ手摺を設置し、スラブ進入口付近の鉄板や型枠控えにテープを貼り、視認性をよくする。
- ・5cm程度の段差があるため、視認しやすいように明示し、足元注意喚起の表示をする。